

# 学校法人中国学園役員等の報酬及び費用弁償に関する規程

## (目 的)

第1条 この規程は、学校法人中国学園寄付行為第48条にもとづき理事、監事（以下「役員」という。）の報酬及び役員、評議員（以下「役員等」という。）の費用弁償の額並びにその支給方法について定めることを目的とする。

## (報 酬)

第2条 役員等の報酬の額は、別表第1のとおりとする。ただし、中国学園大学及び中国短期大学常勤職員が役員を兼務するときは支給しない。

2 理事長の報酬は、12月の均等に分けて各月中に支給する。

3 その他の役員等の報酬は、6月1日及び12月1日のそれぞれの日に在任する者に対して、報酬年額の2分の1の額をその各月中に支給する。

## (費用弁償)

第3条 役員等が、その職務を行うため旅行した時は、その費用を弁償する。

2 前項の費用弁償は、鉄道賃、船賃、航空賃及び日当、宿泊料とし、別表第2に定める額とする。ただし、外国旅行の場合における費用弁償については、そのつど理事長が定める。

3 理事会、評議員会の会議の招集に応じ、又は監査業務のため旅行する場合は、前項の規定にかかわらず、居住地の区分に応じ、出席した1日につき別表第3に定める額を支給する。ただし、監事が上記以外の書類及び帳簿等の監査業務のため出席した場合は、別表第3に定める役員に係る額に二を乗じた額を支給する。

第4条 中国学園大学及び中国短期大学の常勤職員である役員等にあつては、前条の規定は適用しない。

## 附 則

この規程は、平成3年4月1日から施行する。

## 附 則

この規程は、平成7年2月22日から施行する。

## 附 則

この規程は、平成14年4月1日から施行する。

## 附 則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

別表第 1 (役員報酬額)

| 区 分 |       | 報 酬 の 額        |
|-----|-------|----------------|
| 役員  | 理 事 長 | 年額 2,700,000 円 |
|     | 副理事長  | 年額 300,000 円   |
|     | 理 事   | 年額 150,000 円   |
|     | 監 事   | 年額 150,000 円   |

別表第 2 (費用弁償額)

| 役職名 | 鉄 道 賃   | 船 賃   | 航空賃 | 日 当                | 宿 泊 料              |
|-----|---|-------|-----|--------------------|--------------------|
| 役 員 | 県内普通車<br>県外グリーン車<br>50Km 以上急行料<br>100Km 以上特急料 | 上級の運賃 | 実費  | 1 日につき<br>10,000 円 | 1 泊につき<br>13,000 円 |
| 評議員 | 普通車<br>50Km 以上 急行料<br>100Km 以上 特急料            | 中級の運賃 | 実費  | 1 日につき<br>8,000 円  | 1 泊につき<br>13,000 円 |

第 3 表 (会議の招集等の費用弁償額)

| 役職名 | 岡山市内     | 鉄道 30Km 未満<br>の地域 | 鉄道 30Km 以上<br>60Km 未満の地域 | 鉄道 60Km 以上の地域                    |
|-----|----------|-------------------|--------------------------|----------------------------------|
| 役 員 | 10,000 円 | 11,000 円          | 12,000 円                 | 別表第 2 の鉄道賃・船賃<br>に 10,000 円を加えた額 |
| 評議員 | 8,000 円  | 9,000 円           | 10,000 円                 | 別表第 2 の鉄道賃・船賃<br>に 8,000 円を加えた額  |

備考 宿泊を必要とする場合は、上記の表の額と 1 泊につき 13,000 円を加えた額とする。